

## 令和8年第2回教育委員会会議録

■会議名 令和8年第2回忠岡町教育委員会定例会

■日時 令和8年2月25日（水）午前10時00分から午前11時12分

■場所 忠岡町役場 3階 研修室1

■出席者 教育委員会

教育長	大塚 孝
教育長職務代理者	新田 哲也
委員	谷野 しづこ
委員	竹林 正訓
委員	徳田 久子

事務局

教育部長	柏原 憲一
教育部理事兼学校教育課長	石本 秀樹
教育部理事	森田 綾子
教育部学校教育課参事	黒木 謙太
教育部教育課長	伊藤 真
教育部教育課課長代理	石栗 健史

■傍聴者数 1名

■会議録署名委員 竹林委員

■議事日程

日程第1	報告第3号	行事等報告について
日程第2	報告第4号	町立各学校行事について
日程第3	報告第5号	令和7年度町立各学校の卒業式について
日程第4	報告第6号	令和8年度市町村教育委員会に対する指導・助言事項について
日程第5	報告第7号	令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要について
日程第6	報告第8号	小学3・4年生スポーツテストの結果概要について
日程第7	議案第2号	忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について
日程第8	議案第3号	令和8年第1回忠岡町議会定例会議案教育委員会関係事項について 案件1 忠岡児童館条例及び忠岡町ふれあいホール条例の一部改正について 案件2 令和7年度忠岡町一般会計補正予算（第9号）について
日程第9	議案第4号	忠岡町教育委員会後援名義の使用申請について

## ■会議の内容

大塚教育長	<p>ただ今から令和8年第2回忠岡町教育委員会定例会を開催致します。 本日は、出席委員定数に達しておりますので、委員会は成立しております。 次に議事に入ります前に、本日傍聴の申し出があります。 傍聴を許可することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないので、傍聴される方の入室を許可することといたします。</p> <p>( 傍聴者1名入室 )</p>
大塚教育長	<p>本日の会議録署名委員を会議規則第16条第3項の規定により、教育長の指名として、ご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないので、竹林委員にお願いいたします。 次に教育長の報告をさせていただきます。 委員の皆様、お忙しい中、また雨の中、会議にご出席賜り感謝申し上げます。本日もよろしくお願いいたします。 先日、泉州地域の教育長等の研修で、和歌山県内の自治体に視察に行ってきました。 防災関係の施設のほか、図書館と小学校に行きましたが、海に近いところだったということもあって、施設は防災を意識した造りとなっておりました。1階はほとんど使用せずに柱があるだけで、2階以上をメイン施設として、運営されておりました。また、コンセプトもしっかりしていて、とても使いやすいように工夫されておりました。 いずれも新しい施設で、このような環境で本を読んだり、学習したりできれば、子どもたちも喜ぶだろうと思いました。 ただ経費のことを考えますと眩暈がしますが、今後、忠岡町の教育施設の在り方を考える上でとても参考になりました。 また、2月14日に忠岡小学校のオープンスクールで、その後に道徳</p>

	<p>セミナーが開催されました。ご来校いただきありがとうございました。道徳セミナーでは、他の学校の教員が、4年生と5年生の学級ごとに道徳の授業をしてくださったのですが、当日、来られていた文部科学省の教科調査官から、子どもたちが教員の問いかけに対して積極的に応えていました。普段からそういう授業をしていないと中々できないことだと、お褒めいただきました。</p> <p>その他に2月は泉北よみかき交流会、KIX 泉州マラソン、泉北ブロックこども会オセロ大会など様々なイベントが開催されました。</p> <p>関係者のご尽力に敬意を表するとともに感謝申し上げます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、今回も忌憚のないご意見をいただければと思います。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> <p>それでは議事に入ります。</p> <p>議事日程を事務局より朗読願います。</p>
石栗課長代理	( 議事日程朗読 )
大塚教育長	<p>日程第1・報告第3号「行事等報告について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
伊藤課長	<p>それでは議案書の3ページをお願いいたします。</p> <p>令和8年1月の社会教育行事等についてご報告いたします。</p> <p>1月9日に、のびのびサロンを、児童館にて開催しました。</p> <p>1月11日に、おもちゃの病院を、児童館にて実施しました。</p> <p>1月12日に、二十歳のつどいを、ふれあいホールにて開催しました。</p> <p>1月15日に、保健センターで乳幼児健診にこられた方に、ブックスタート事業ブックファーストとして、6名の方に絵本の配布をいたしました。</p> <p>1月16日に、キッズクラブ向け講座白みそづくりを、保健センターにて実施しました。</p> <p>1月20日に、保健センターで、2歳6、7ヶ月健診にこられた方に、ブックスタート事業ブックサードとして、10名の方に絵本の配布をいたしました。</p> <p>1月21日に、子育て親サロンを、児童館にて開催しました。</p> <p>1月22日に、堺・泉北よみかき交流会第4回実行委員会を、児童館にて実施しました。</p>

	<p>1月23日に、青少年指導員協議会定例会を、文化会館にて実施しました。</p> <p>次ページ以降の事業報告及び、各施設の利用状況等につきましては、後程ご覧いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>報告は以上でございます。</p>
大塚教育長	<p>説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。</p>
徳田委員	<p>毎月、ブックスタート事業として、絵本の配布を検診に来た方にして頂いていると思いますが、その時に、絵本を配布するだけでなく、例えば読み聞かせとか、何かお話しとかして頂いているのでしょうか。</p>
伊藤課長	<p>基本的には、検診にこられた方に絵本のお渡しをしている状況のみで、中々そういった時間を取れていないというのが実情でございます。</p>
徳田委員	<p>面白い記事があったので、紹介させてください。</p> <p>2月23日の朝日新聞に、東北大学で、親子3万7千組のデータを分析というのがありまして、絵本の読み聞かせが発達全般に良い影響を与えるといった記事がありました。その中の分析結果では、読み聞かせをしていると、3歳時点での発達の進み具合は、5領域に分けているのですが、コミュニケーションとか運動とかございまして、それが、その読み聞かせの頻度が高くなるほど、ポイントが高いといった結果が出ています。</p> <p>私も新聞の記事だけで、この分析データを詳しくみたいと思っております。まだ、入手できていないのですが、その読み聞かせの効果があるということです。</p> <p>あと、もう1つは毎月のように色々なところで話が出ている携帯とか、そういうデバイス関係です。</p> <p>やはり依存という部分で問題になるというところに関連してくると思うのですが。読み聞かせの頻度が高い家庭では、子どもがテレビやデジタルデバイスの視聴を利用する時間自体が短い傾向も確認されているということがあるのですね。</p> <p>これらの機器の長時間利用、読み聞かせをすることによって、減らす役割が期待されるという意見が出ているのですが、この記事自体を難しくしないで、絵本を配布するときに、実際、私も子どもを育てると</p>

<p>大塚教育長</p>	<p>きに、小さいと忙しいのですが、読み聞かせをする時間を取って取るという部分。やはり保護者の方に、本を渡すだけではなくて、その効果についてももう少し知らせて、ご存じの方もいると思うのですが、何となく読み聞かせばいいというのは、多分、子どもを育てている方は、どこかで聞いたこともあると思うのですが、こういった効果があるのかというようなことも、客観的データとか、こういう研究結果がありますよとか、こういった方法がいいのかは、また検討していただければと思います。</p> <p>本を配るだけではなく、保護者の方に、もう少し意識づけをして、今後、もっと子どもが成長していく中でデジタル機器とかに依存するという部分を減らす種まきをしたほうがいいのかなと思いましたが、紹介させていただきました。</p>
<p>新田職務代理</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>どういう対応ができるか、また検討させていただきたいと思います。他にご質問ありますでしょうか。</p>
<p>伊藤課長</p>	<p>昨年もちよつと言いましたが、二十歳のつどいにつきまして、委員全員出席でお願いしたい。</p>
<p>大塚教育長</p>	<p>次年度、お願いさせていただこうかというふうに事務局の方で思っております、また改めて依頼の方をさせていただくことになると思いますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>ご質問ございませんか。</p> <p>ご質問がないようですので、日程第1・報告第3号「行事等報告について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
<p>大塚教育長</p>	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。次に日程第2・報告第4号「町立各学校行事について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
<p>石本理事</p>	<p>議案書の17ページをお願いいたします。</p> <p>学校行事につきまして、ご報告させていただきます。</p>

	<p>忠岡小学校でございます。</p> <p>6日、入学説明会。14日、土曜参観・オープンスクール、道徳セミナー。27日、6年忠中ガイダンスとなっております。</p> <p>続きまして18ページお願いいたします。</p> <p>東忠岡小学校でございます。</p> <p>6日、入学説明会。17日、参観・懇談となっております。</p> <p>続きまして19ページお願いいたします。</p> <p>中学校でございます。</p> <p>10日、3年私学入試、1・2年学力診断テスト。19日、20日、特別選抜入試。24日から27日まで、3年進路懇談。</p> <p>本日から27日まで、1・2年学年末テストとなっております。</p> <p>報告は以上でございます。</p>
大塚教育長	説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。
竹林委員	東忠岡小学校の行事予定の中に、25日にビブリオバトルというのがあるのですけれども、どういう感じで行われるのですか。
石本理事	<p>ビブリオバトルにつきましては、読書活動の推進ということで、子どもが本を選択して本の内容について、ぜひ読んでもらいたいというPR的なものを競い合うことで、数年前から府内の学校等において行われているものでございます。</p> <p>東忠岡小学校については、特に積極的に取り組んでおります。</p>
竹林委員	読書活動の推進の上で、すごくいい取り組みではないかなというふうに思います。
徳田委員	各小学校で入学説明会が開かれたということですが、次年度、4月からの1年生はどれぐらいの人数の方が入学を予定されてますでしょうか。
石本理事	すいません、手元に資料はないのですが、忠岡小学校については、やはり35人に満たないので、1学級になっております。東忠岡小学校につきましては、3学級というようになっております。
新田職務代理	入試ですが、学校のスケジュールにもあります私学を受験しない3年

石本理事	<p>生は私学入試の2月10日はお休みということになっていると思うのですが、昔は大体、私学入試して、それから公立入試も両方すると、やっぱり私学を受験しない生徒は結構増えているのですか。</p> <p>まだ、正式な人数につきましては、例年4月の教育委員会定例会で報告させていただいているのですが、報道等でも出ておりますが、やはり無償化がございまして、私学の入試が増えているところでございます。今年度については、中学校においても、若干、私学の入学も増えているようですが、公立を受験する生徒の方もおられるということは聞いているところでございます。</p>
新田職務代理	<p>公立のみ受験するということですね。私学を受験しないということは。</p>
徳田委員	<p>ごめんなさい。だんだん時代が変わっていて、入試の形態も特別選抜とか色々種類があるので、いわゆる昔の、1回、私学を受ける。公立志望でも併願で受けて、公立を受けるというようなパターンではなくて、すごい入試の形態がたくさんあるんですね。</p> <p>だから、多分、私学を受けなくてもいい。受ける必要がないという生徒もいると思います。</p>
石本理事	<p>ありがとうございます。</p> <p>特別選抜の方はいわゆる音楽とか芸術とか、そういう秀でたものとかそういった入試もございます。また専願とか併願とかございますので、そこは生徒や保護者の方が、より良い進路選択ということで、されているというふうに聞いております。</p>
新田職務代理	<p>特別選抜を専願で受けて、それであればしたら、また次の一般選抜っていう。</p>
谷野委員	<p>みんな受験に行くので、学校休みということですか。</p>
新田職務代理	<p>そうですね。</p>
徳田委員	<p>ほとんど受けているのは受けていると思います。稀に数人いるかもしれませんが。</p>

新田職務代理	逆に私学が、受ける割合が結構多いと思います。
谷野委員	<p>時代的に、私立に行って早く推薦枠で大学を決めるっていうのも時代的にもすごく多いですね。</p> <p>本当に、共通テストを受けて、国公立を目指している子どもは本当に苦しい戦いをしています。</p> <p>受験の学校の説明とか先生方、皆さん相談に乗っているのを知っていると思うのですが、本当にこの時期になんの合格も持たずに、共通テストに挑んでいる子どもが、知り合いにもいるのですが、すごい精神状態だと思います。</p> <p>時代が、やはり国公立一本で、私立は滑り止めという。国公立を受けるということは、私立の合格を取れるだろう位の実力が、昔はイコールだったと思うのですが、今は私立の受験が厳しくなっており、推薦でどんどん決まる時代で、私も国公立、大好きでそっち派だったのですが、推薦で早くなって、もうこの時期にも決まっている人数を聞くと、その苦労たるや子どもたちに高校選ぶときに、説明してあげて欲しいなと思います。</p> <p>進学校の高校に受かってよくやったっていう、この3年後のこの苦労を、本当にすごい精神状態で、臨んでいる子がおります。私も応援する気はあるのですが、時代的に、かなりの推薦をもって皆さん大学を早く決めてしまうということを中学のときに分かって進学して欲しい、いただきたいなと思います。</p>
大塚教育長	<p>まさに今日、明日が、国立大学の前期試験です。</p> <p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第2・報告第4号「町立各学校行事について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。</p> <p>次に日程第3・報告第5号「令和7年度町立各学校の卒業式について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
伊藤課長	<p>議案書23ページお願いいたします。</p> <p>令和7年度町立各学校の卒業式日程につきましてご説明いたします。</p>

	<p>忠岡中学校の卒業式は、3月13日(金)午前9時30分から開催します。出席者は、町長、教育長、教育委員全員、教育部長をお願いいたします。</p> <p>告辞は教育長、祝辞は町長にさせていただきます。</p> <p>小学校につきましては、3月18日(水)9時30分から2校同日開催ですので、2手に分けてご出席をお願いいたします。</p> <p>忠岡小学校の卒業式の出席者は、町長、竹林委員、徳田委員をお願いいたします。</p> <p>告辞は竹林委員にお願いします。</p> <p>祝辞は町長にさせていただきます。</p> <p>東忠岡小学校の卒業式の出席者は、教育長、新田教育長職務代理者、谷野委員、教育部長をお願いいたします。</p> <p>告辞は新田教育長職務代理者にお願いします。</p> <p>祝辞は教育長にお願いします。</p> <p>お忙しい中、申し訳ありませんが、よろしくをお願いいたします。</p> <p>説明は以上でございます。</p>
大塚教育長	<p>説明は以上のおりです。</p> <p>この日程でご出席いただけますでしょうか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>よろしくをお願いいたします。</p> <p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第3・報告第5号「令和7年度町立各学校の卒業式について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。</p> <p>次に日程第4・報告第6号「令和8年度市町村教育委員会に対する指導・助言事項について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
石本理事	<p>令和8年度 市町村教育委員会に対する指導・助言事項についてご説</p>

明させていただきます。

現時点で大阪府よりデータが届いておりませんので、先日の教育長会議で配付されたものを本日、印刷して配付させていただいております。

この指導・助言事項は、大阪府教育委員会が、府内市町村に共通する教育の基本方針として、取組みの重点等について定めているものです。市町村教育委員会は、この「指導・助言事項」をもとに、教育活動の充実につとめるものでございます。大きく追記、変更等されました箇所についてご説明させていただきます。

8ページをお願いいたします。取組み項目（1）カリキュラム・マネジメントの充実の9行目から「標準授業時数を上回る部分については、真に必要な時間かどうかを検討し、改善を図ること。」となっております。

11ページをお願いいたします。（5）ICT活用による学びの充実の最後に、「教職員が校務等で利用する場合は、生成AIの仕組みや特徴を理解したうえで、適切に利用できるようにすること。また、児童・生徒が学習等で利用する場合は、教育活動の目的を達成する観点から効果的であるかを吟味し、発達段階に応じて「生成AI自体を学ぶ場面」「使い方を学ぶ場面」「各教科等において積極的に用いる場面」等、適切な場面で利活用すること」となっております。

15ページをお願いいたします。取組みの重点の4行目に「校内教育支援ルームなど」「府不登校支援センター」の文言が加わっております。

16ページをお願いいたします。（2）日本語指導が必要な子どもへのきめ細かな支援体制の整備の8行目から「文化的言語的に多様な背景を持つ外国人児童生徒等のためのことばの発達と習得のものさし（略称「ことばの力のものさし」）等、評価や指導に係る資料の積極的な活用を図ること。」が追記されております。

25ページをお願いいたします。取組みの重点に第5次大阪府子ども読書活動推進計画（令和8年3月策定予定）の趣旨をふまえ、子どもたちが読書に親しみ、学び、読書の楽しさを共有できるよう、読書環境の整備と読書活動の推進に取り組むこと。」が追記されております。

30ページをお願いいたします。取組みの重点の最後に「児童・生徒の発達段階に合わせて、自ら自分の身を守る力やSOSを発信する力を育成するために、スクールカウンセラー等と協働した「SOSの出し方に関する教育」を実施すること」が追記されております。

	<p>5 2 ページをお願いいたします。取組みの重点の2つ目に「業務量管理・健康確保措置実施計画」等に基づく働き方改革の取組みを進めるにあたっては、市町村の関係部局等と学校の現状や課題を共有するなど、密接な連携を図りながら、取組みの検証及び改善を重ねていくこと。」が追記されております。</p> <p>以上が今年度、追加・変更等された主な箇所の説明でございます。</p> <p>なお、この「指導・助言事項」をもとに、昨年度とほぼ同じ内容の重点も押さえながら、本町の「教育基本方針」を3月の教育委員会議にてお示しさせていただき、ご審議していただきます。よろしくお願いたします。</p>
大塚教育長	<p>説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。</p> <p>これだけ詳しく、指導助言をいただいております。</p>
谷野委員	<p>生成A I について、書いていたページがあったと思いますが、職場でも、これから入ってくる新入社員にこんなことできないのですかとかわられるのかなという危機感があります。</p> <p>今現在、働いている人も、そういう危機感を持ちながら、これからそれを使って何ができる。職場の現場でも、それを模索しつつあるという中で、学校に、生成A I 自体を学ぶ場面、使い方を学ぶ場面、各教科等において積極的に用いる場面があり、これは言うは易しで、実行するのは難しいだろうと思ひまして、先生方への指導について何か研修的なものがあるのですか。</p> <p>使った情報が漏れるから、怖いとかね。どれが正しくて、どういうことは入力して良くて、どういうことが駄目とか、そういった指導がないとちょっと。例えば、大事な情報を漏らして、問題になってから何故そんなことをしたと言われても、教えてもらってないということにもなりかねない。正しく使うために、どういう指導が行われている。もしくは、その予定なのかを教えてくださいたいと思います。</p>
石本理事	<p>ありがとうございます。</p> <p>一応、予定としましては、一定のセキュリティリテラシーのガイドラインの方は学校に示しておりますが、やはりこの生成A I については、特に特化したところがございませんので、まずは3月の府の指導助言事項にあります内容を踏まえて、町の教育基本方針の方にも明記しまして、一定、学校長の方にも、教職員の周知ということで、ただ</p>

<p>大塚教育長</p>	<p>やはりまだ府内、近隣も含め、これからの部分もございますので、そのあたり情報も含めて、まずは必ず教育活動の目的を達成する観点を押さえて、委員おっしゃってくださったような教職員の研修等も踏まえて検討して参りたいと思うのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第4・報告第6号「令和8年度市町村教育委員会に対する指導・助言事項について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
<p>大塚教育長</p>	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。</p> <p>次に日程第5・報告第7号「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
<p>石本理事</p>	<p>「令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要について」ご説明させていただきます。本日、ご配付させていただいております「結果概要」をお願いいたします。まず、1ページの「結果概要公表について」の(2)調査の対象でございますが、小学校が5年生、中学校が2年生となっております。(3)調査の内容でございますが、実技に関する調査と質問調査となっております。</p> <p>次に3ページからの「全体の概要についてI 体力・運動能力に関する調査」でございますが、小学校男子・女子、中学校男子・女子ごとの結果を記載しておりますが、種目により、全国・大阪府と比べて高いものや大きな差がないもの、一方、課題がみられるものがございます。3、4ページの小学校を見ますと、男子は、体力合計点に見られますとおり、全体的に昨年度よりも下がっております。一方、女子については、「反復横とび」に課題は見られますが、ソフトボール投げについては、全国・大阪府の平均を大きく上回っており、体力合計点においても全国・大阪府とほぼ同等、昨年度より上がっております。5、6ページの中学校を見ますと、男子は「握力」と「上体起こし」は大阪府とほぼ同等ですが、それ以外の種目については、全国・大阪府と比べて顕著な課題が見られます。女子では、「20m シャトルラン」「立ち幅とび」以外の種目において、全国・大阪府と同等あるいは大きく</p>

上回っております。

次に、7ページの「運動習慣等に関する調査」でございますが、「運動やスポーツをすることは好きですか」という質問に対しては、全国・大阪府と比較して、小学校は男女とも「好き」という肯定的回答の割合がほぼ同等あるいは高くなっております。ただし、小学校女子については、「嫌い」の回答の割合が、全国・大阪府と比較して高くなっております。中学校では、男子は「やや嫌い」の回答の割合が全国・大阪府と比べて高く、女子は「好き」「嫌い」の回答の割合が全国・大阪府と比べて高くなっております。また、8ページの「小中学校を卒業した後も、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いませんか。」の質問に対して、小学校は男女とも「思う」と回答した割合は、全国・大阪府と比較してかなり高くなっておりますが、男女ともに「思わない」と回答した割合も高くなっております。中学校男子は、「思う」と回答した割合が全国・大阪府と比較してやや低く、女子は「思う」「やや思う」と回答した割合が高くなっております。また、男女ともに「思わない」と回答した割合が、全国・大阪府と比較して高くなっております。最後に、9ページの「平日に学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビ・DVD・ゲーム・スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか」の質問に対して、3時間以上に及ぶ割合は、全国・大阪府と比較して、小中学校男子・女子ともに、高くなっております。

これらの調査結果から、運動が不得意な子も楽しいと感じることができるよう授業やできなかったことができるようになった実感を持てるようなスモールステップを用いた授業の工夫が必要と考えます。また、目的意識を持てるよう「めあて」の提示や「短期・長期目標」の設定も必要となります。今後も引き続き、家庭、地域と連携し、運動習慣や生活習慣の充実を図る取組みを強化してまいりたいと考えております。

つきましては、2ページの「公表に関する配慮事項について」の4つの点に配慮し、忠岡町ホームページにアップさせていただきます。説明は以上でございます。

大塚教育長

説明は以上のおりです。ご質疑を承ります。  
この差ってどんなものなのですか。府と忠岡町の差は。

石本理事

そうですねやはり、本町の場合は母数が少ないこともあります。先ほ

	<p>どもご説明させていただきましたが、このグラフでほぼ同等のものについては、それほど差はないのですがやはり、ちょっと差が大きいものが、今年度はございますので、やはり気になるところが二極化している部分がある、例えば、肯定的に回答している割合が高い場合も、逆に否定的回答の場合も低いというそういった二極化がちょっと懸念しているところがございます。</p>
大塚教育長	<p>人数少ないので、その1人によって動く幅が大きいですよね。忠岡町の場合は、また、1日で全部したということですか。</p>
黒木参事	<p>1日で全部行うのは大変なので、各校で種目によって日を分けて設定して行っております。</p>
大塚教育長	<p>その日の調子によると思いますが、概ね同等なのかなと思いますが。</p>
大塚教育長	<p>ご質問ございませんか。 ご質問がないようですので、日程第5・報告第7号「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p>
	<p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。次に日程第6・報告第8号「小学3・4年生スポーツテストの結果概要について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
石本理事	<p>「令和7年度 小学3・4年生の結果概要について」ご説明させていただきます。 本日、ご配付させていただいております「めっちゃ MORIMORI スポーツテスト実技分析」をお願いいたします。スポーツテストにつきましては、一昨年度からの実施でありますので、大阪府の平均と比較したものをわかりやすいように、大阪府と比して非常に高いものを◎、高いものを○、同数程度のものを△、低いものを▲として示させていただきます。</p>

<p>大塚教育長</p> <p>竹林委員</p>	<p>小学3年生男子につきましては、大阪府と比べて4項目が高く、1項目が低くなっております。女子につきましては、大阪府と比べて4項目が高く、1項目が低くなっております。小学4年生男子につきましては、大阪府と比べて1項目が高く、4項目が低くなっております。女子につきましては、大阪府と比べて1項目が高く、5項目が低くなっております。</p> <p>分析につきましては、資料下段に記載させていただいておりますが、めっちゃMORIMORIサイトにあるMY運動遊びや府教委から情報提供のあった授業改善に向けた運動動画にある「伸ばす能力」「対象学年」に合わせた運動を年間通して授業の中に取り入れていく工夫が必要と考えます。また、めっちゃMORIMORIサイトにおける「経年変化」や「種目別評価」を活用し、どの項目にどのような課題が見られるかを分析し実行するなど、今後、PDCAサイクルを通年で取り組む必要があると考えます。</p> <p>なお、本スポーツテストの結果概要の公表につきましては、対象学年が小学校中学年ということもあり、調査結果について、測定の仕方を含め精度を高めていく必要もあるため昨年度と同様に本町において、公表は行いません。今後、調査結果を踏まえ、全般的な運動習慣の改善に努めるとともに、学校での体育的活動の指導等の改善にいかして参ります。</p> <p>結果概要についての説明は以上でございます。</p> <p>説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。</p> <p>この3・4年生で行われているこの体力測定は、その後、5年生で行っている全国の共通の体力テストに向けての事前調査というような形で始まったのだというふうに理解しているのですが、それが、3・4年生でやったこの結果がどういうふうに、5年生や中2で行っている体力測定の結果に生かされているのかということと、以前にも、これが始まる時にもちょっと申し述べたのですけれども、この中学年のまだ筋力が、一定定まらない、また、筋力をトレーニングしていくには、ちょっと時期が早すぎるのではないかというふうに私自身は思っています。そのあたりと関連して、数年たっているのですが、どのようにこれが生かされているのかというのは、あまりぴんとこないのですけれども。その点いかがでしょうか。</p>
--------------------------	---

石本理事	<p>はい、ありがとうございます。以前も、委員の方から貴重なご意見いただきまして、大阪府の方には、機会を見て、種目等についての要望は、させていただいているところでございます。</p> <p>大阪府の方も先ほど申しあげました通り、めっちゃ MORIMORI サイトというのがございまして、そちらの方に、マイ運動遊びとか色々な情報提供、或いはこれまでの経年変化とか、運動動画等もございまして、できる限りそういったものを学校の体育の指導等で活用ということで、そこは学校が選択をして、子どもたちの指導に繋がるようにさせていただいているところでございます。</p> <p>ただ、委員おっしゃるように中学年ということですので、今後も状況等の方は見て参りたいというふうに考えております。以上でございます。</p>
大塚教育長	<p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第6・報告第8号「小学3・4年生スポーツテストの結果概要について」を報告どおり承認することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、報告どおり承認することに決めます。</p> <p>次に日程第7・議案第2号「忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
石本理事	<p>忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について、ご説明させていただきます。</p> <p>本日、ご配付させていただいております忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の概要(案)をお願いいたします。</p> <p>本件は、教育職員の「働き方改革」をさらに促進することで、教育職員が自らの働き方を見直し、指導力を磨くとともに、知識や想像力、人間性を高めることで、学校教育の質を向上させることを目的に、本実施計画を策定するものでございます。なお、本計画につきましては、大阪府教育庁作成の計画に準じて作成をしております。</p> <p>本町におきましては、これまで働き方に関する意識改革を図る取組み</p>

及び、業務改善推進の取組みの両面において、様々な働き方改革を進めて参りました。これらの取組みにより、一定の成果が見られる一方、  
2. 町立学校における現状に記載のとおり、年間時間外在校等時間が720 時間を超える教育職員が多数見込まれ、対策が急務となっております。3. 計画の期間は、令和8年度～令和11年度、4. 目標としましては、(1) 教育職員の時間外在校等時間に関する目標として、①全町立学校で年間平均360時間以内にする②年間360時間超の人数を前年度より減少させる

(2) ワークライフバランスに関する目標として、①教職員の年次有給休暇の年間平均取得日数を16日以上にする。としております。

5. 実施する業務量管理・健康確保措置の内容として3点記載し、(1) 統計分析に基づく取組みとして、① 部活動方針遵守の徹底 ② 調査・通知の精選 ③ 会議・行事の精選とし、(2) 個別の事情の沿った取組みとして、学校長ヒアリングを実施いたします。(3) その他として、① 教育職員の負担を軽減するために取り組む事項として、仕事の見直しに関すること(「教職員間の業務分担見直し等)、ICT 活用に関すること(「校務の効率化の推進」等)、外部人材活用に関すること(「部活動指導員の配置」等)。

② 教育職員の健康及び福祉の確保に関する取組みとして、休暇をまとめてとりやすい環境の整備、正規教職員の計画的な配置の充実、労働安全衛生法等の規定の遵守等に関する取組み、を促進して参ります。

6. 今後のフォローアップについては、毎年、教育委員会会議や総合教育会議にて実施状況を報告いたします。

なお、忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画(案)につきましては、後ほど、ご高覧ください。

併せて、実施計画につきましては、忠岡町ホームページにアップさせていただきます。

説明は以上でございます。よろしくご審議の程、お願いいたします。

大塚教育長

説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。

これは全国的に、自治体が作成しなければならないものとなっております。国を法律に記載してあります。それを受けて府の方も計画を示していただき、それに準じて市町村が計画を策定するというようになっております。また、この計画の期間も、国から示されている期間ですが、令和8年度直ちに全部をとというのはちょっと難しいですが、

竹林委員	<p>これを目標に、次年度までには、ということで取り組んでいるというところでございます。</p> <p>教育に関する、職員の働き方改革を行っていくことは大事だと思いますが、もっと根本的に、教育課程のあり方自体から、国の方から考えていただいて、それぞれの教育現場へ下ろしていくような形でないと、なかなか、難しいのではないかなというふうに感じます。</p> <p>これはこれで結構だと思いますが。</p>
大塚教育長	<p>今、丁度、次期学習指導要領の変更が行われておりますので、そこではこういうことを踏まえて考えられるだろうと思っております。また、先ほどの府から市町村に対する指導助言でも授業実数におきましても、真に必要なものをというような事も言われておまして、徐々にそういうことになっていくのではないのかなと思います。</p>
新田職務代理	<p>まずは、教育予算ですよ。教育予算をどれだけ増やしてもらえるかということ。それによつての先生の数ですよ。そこも多分足りない。</p>
大塚教育長	<p>府の方の予算も、充実していただいていると思いますし、町単費についても充実するような格好で進めていきたいと思っております。</p>
徳田委員	<p>いろいろ目標とか、計画とかあるのですが、これは例えば、各この目標を具体的に達成していく、日々の勤務の中でやっていくというのを、ここに目標として掲げるだけではなく、例えば各学校で、こういった計画とか目標を具体的に推し進めていく、何か対策とか対応、若しくは委員になるのか、校長初め、一番責任は校長だと思うのですけれども、他に校長だけではできないと思うのですけれども、何か具体的な対応はされているのですか。</p>
石本理事	<p>本計画につきましては、学校長の方には先日も校長会がありまして、一定の説明をさせていただいておりますので、本日、ご承認いただきましたら、学校の方にも通知をして先生方にも周知ということはさせていただくところでございます。</p> <p>学校におきましては、昨年度取り組み指針ということを、教育委員会で作成いたしまして、その中でも、学校での取り組み、教育委員会で</p>

<p>大塚教育長</p>	<p>の取り組みということで明記させていただいておりますので、現在の取り組みを集めさせていただいているのですが、今回計画を作成する上で、より具体的な部分ということを入れさせていただいております。</p> <p>ただ、学校の方で特に計画とかを作成することはないのですが、そこは教育委員会と連携して、学校長とヒアリング等を行いながら、働き方改革を進めて行くという流れになるというところでございます。</p> <p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第7・議案第2号「忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について」を原案のとおり決定することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
<p>大塚教育長</p>	<p>ご異議がないようですので、原案のとおりに決めます。次に日程第8・議案第3号「令和8年第1回忠岡町議会定例会議案教育委員会関係事項について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
<p>伊藤課長</p>	<p>議案第3号 令和8年第1回忠岡町議会定例会議案教育委員会関係事項について、ご説明させていただきます。</p> <p>議案書36ページをご覧ください。</p> <p>案件1の忠岡町児童館条例及び忠岡町ふれあいホール条例の一部改正についてご説明します。</p> <p>本件につきましては、児童福祉法の改正により市町村に設置が努力義務とされた「こども家庭センター」の趣旨を踏まえ、母子保健機能及び児童福祉機能を一体的に推進する体制を整備するため、令和8年4月1日付けで忠岡町児童館及び忠岡町ふれあいホールの所管を教育委員会から町長部局こども課へ移管し、子ども施策を総合的に実施するものでございます。</p> <p>これに伴い、忠岡町児童館条例及び忠岡町ふれあいホール条例中の管理運営主体を「教育委員会」から「町長」に改める等、所要の規定整備を行うため、本条例の一部改正を行うものでございます。</p> <p>なお、別で「議案第3号(案件1)資料」として、本条例改正の新旧対照表を配布しておりますので、後ほどご高覧下さい。</p>

	<p>続きまして、議案書38ページをご覧ください。</p> <p>案件2の令和7年度忠岡町一般会計補正予算(第11号)についてご説明します。</p> <p>上段をご覧ください。歳入です。</p> <p>第15款 府支出金、第2項 府補助金、第5目 教育費補助金で補正額2千万円は、宝くじ社会貢献広報市町村補助金です。第21款、第1項 町債、第9目 教育債で補正額2千280万円の減額は、町民運動場等整備事業債です。</p> <p>下段をお願いします。歳出です。</p> <p>第10款 教育費、第4項 社会教育費、第1目 社会教育総務費で補正額81万7千円は、職員手当の増額及び学童保育事業に係る国補助金の清算返還金です。続きまして、第3目 町民運動場費は財源更生でございます。これは今年度整備しております「東区ふれあい広場整備工事」に係る財源更生で、先ほど歳入のところでご説明させていただきました、宝くじ社会貢献広報市町村補助金の増額と町債の減額によるものが主なものでございます。</p>
大塚教育長	<p>説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。</p> <p>児童館の、ふれあいホールの所管が変わるので、何か変わるというものでもないということでございます。</p>
柏原部長	<p>教育長からもご説明ありましたが、児童館とふれあいホールにつきまして、4月以降は健康福祉部こども課が所管することになります。</p> <p>先ほど言いました通り子ども家庭センターを新たに設置するというところで、4月1日に児童館のところに子ども家庭センターができるかということ、まだできないのですが年度中に児童館を整備して設置するというところでございます。</p> <p>ふれあいホールにつきましては、直接的な関係ではあまりないのかもしれませんが、実際、児童館の方で、ふれあいホールを管理しておりますので、併せてふれあいホールも移管するものです。</p> <p>将来的には、1階部分の家庭センターが色々な事業をやっていく中で、2階のふれあいホールも使いながら事業を拡充していくというようなことになるのではないかと、今のところ考えているところでございます。以上補足でございます。よろしく願いいたします。</p>
大塚教育長	<p>ご質疑ございませんか。</p>

	<p>ご質疑がないようですので、日程第8・議案第3号「令和8年第1回忠岡町議会定例会議案教育委員会関係事項について」を原案のとおり決定することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、原案のとおりに決めます。</p> <p>次に日程第9・議案第4号「忠岡町教育委員会後援名義の使用申請について」を議題と致します。事務局担当者より趣旨説明をしてください。</p>
伊藤課長	<p>議案書41ページをお願いいたします。</p> <p>忠岡町教育委員会後援名義の使用申請についてご説明させていただきます。</p> <p>別で配布しております議案第4号資料も併せてご覧ください。</p> <p>主催者名、NPO法人エンジョイキッズで、事業名、Minecraftで1日eスポーツ体験教室の後援名義の申請がございました。</p> <p>実施日時は、令和8年3月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)の4日間開催されるものでございます。実施場所は、和泉市にありますレンタルスペースbigtreeでございます。参加対象は、忠岡町、和泉市、泉大津市の小学生で、参加費は無料となっております。</p> <p>事業内容としましては、Minecraftを通じて自分自身のアイデアを具現化し、創造力を高めるとともに、デジタルツールの使い方を学ぶこと。また、発表会で自分の作品について説明し、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力の向上に寄与することを目的としております。なお、資料には、事業計画書、事業予算書、定款等を添付しております。</p> <p>以上の内容を忠岡町教育委員会の後援に関する規程に照らし、後援名義の使用を承認したいと考えるものでございます。また補足ですが、近隣自治体に確認したところ、和泉市及び泉大津市も後援名義の許可を出す予定であるとのことでございます。</p> <p>よろしくご審議のほどお願いいたします。</p>
大塚教育長	<p>説明は以上のとおりです。ご質疑を承ります。</p>

大塚教育長	<p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、日程第9・議案第4号「忠岡町教育委員会後援名義の使用申請について」を原案どおり許可することにご異議ございませんか。</p> <p>( 「異議なし」 )</p>
大塚教育長	<p>ご異議がないようですので、原案のとおり許可することに決めます。</p> <p>以上で、本日提出されました議案はすべて終了致しました。</p> <p>続きまして、その他に入ります。</p> <p>その他「忠岡町教育委員会後援名義の使用申請について」の報告をお願いいたします。</p>
伊藤課長	<p>お手元に別で配布しております、右肩上にその他と記載しております忠岡町教育委員会後援名義の使用等申請書をご覧ください。</p> <p>団体名、公益社団法人泉大津青年会議所で、事業名、第29回わんぱく相撲泉大津場所。裏面をご覧ください。団体名、泉州中学校・高等学校進学説明会2027実行委員会で、事業名、泉州中学校・高等学校進学説明会2027につきまして後援名義の使用承認を出しておりますので報告させていただきます。</p>
大塚教育長	<p>ご質疑ございませんか。</p> <p>ご質疑がないようですので、その他についての報告は以上です。</p> <p>これをもちまして、令和8年第2回忠岡町教育委員会定例会を閉会いたします。</p> <p>傍聴者は、ご退室をお願いいたします。</p> <p>以下の内容を報告して終了。</p> <p>1. 令和8年 第3回教育委員会定例会議の日程について</p> <p>議決事項</p> <p>議案第2号 忠岡町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定について</p> <p>議案第3号 令和7年第1回忠岡町議会定例会議案教育委員会関係事項について</p> <p>案件1 忠岡児童館条例及び忠岡町ふれあいホール</p>

	<p>条例の一部改正について</p> <p>案件 2 令和 7 年度忠岡町一般会計補正予算（第11号）について</p> <p>議案第 4 号 忠岡町教育委員会後援名義の使用申請について</p>
--	--